

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭61-32890

⑥ Int. Cl.⁴F 16 L 39/00
F 15 B 11/00

識別記号

庁内整理番号

6636-3H
D-8111-3H

④ 公開 昭和61年(1986)2月27日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 流体機器の配管装置

⑰ 実 願 昭59-119433

⑱ 出 願 昭59(1984)7月31日

⑲ 考 案 者 小 杉 清 次 草加市稲荷町938番地 焼結金属工業株式会社草加工場内

⑲ 出 願 人 焼結金属工業株式会社 東京都港区新橋1-16-4

⑲ 代 理 人 弁理士 林 宏 外2名

⑯ 実用新案登録請求の範囲

圧力源側の方向切換弁と駆動側の複動アクチュエータとを接続する配管装置を、柔軟な内管と剛性の外管とよりなる二重管と、該二重管に結合した2個の管継手により構成し、上記管継手は、内面にねじを設けた大径の第1開口、第1開口の延長方向に位置するこれより小径の第2開口、及び上記方向と交差する方向に位置する第3開口とを開設して、これらの開口を通路によつて互に連通させ、上記第2開口の内面にシール部材を嵌着し、且つ上記第3開口に分岐管を接続したものとし、上記2個の管継手は、それぞれの第1開口を外管端部に螺着し、且つ2個の管継手の第2開口のシール部材が第2開口を貫通した内管外周を密

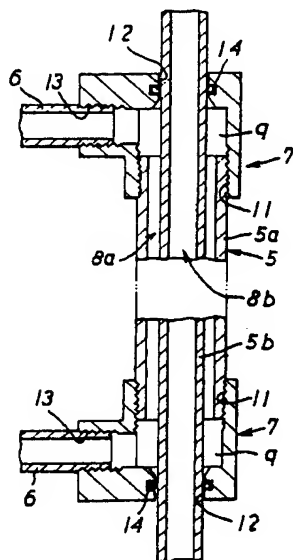
封することによつて、上記二重管に結合していることを特徴とする流体機器の配管装置。

図面の簡単な説明

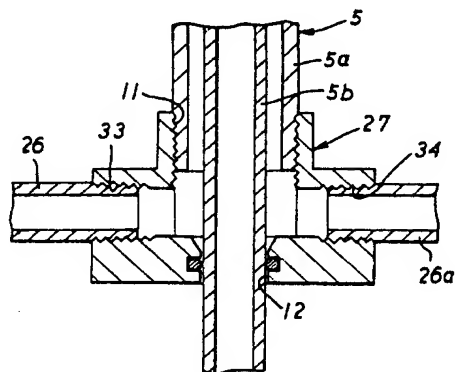
第1図は、本考案の第1実施例を示す縦断正面図、第2図ないし第4図は、本考案の他の実施例の縦断正面部分図、第5図は本考案の配管装置の接続状態を示す説明図、第6図は従来の管の接続状態を示す説明図である。

1…方向切換弁、2…複動アクチュエータ、5…二重管、5a…外管、5b…内管、6、26、26a…分岐管、7、27、47、67…管継手、11…第1開口、12、72…第2開口、13、33、34、53、54…第3開口、14…シール部材。

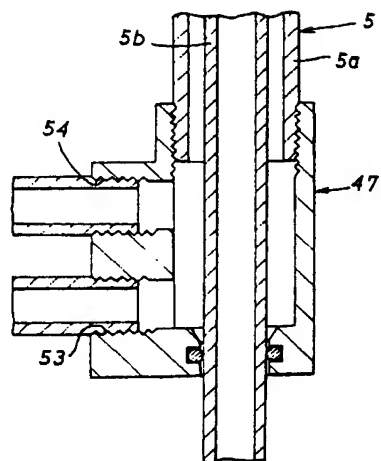
第1図



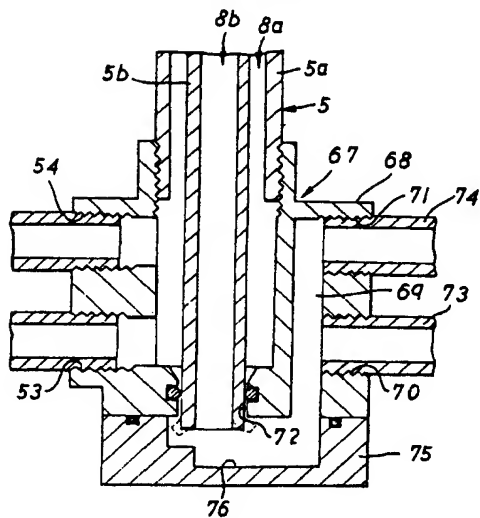
第2図



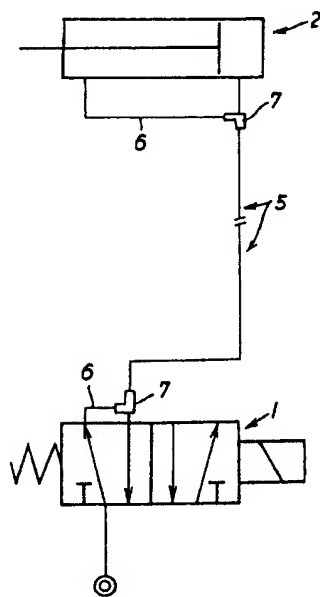
第 3 図



第 4 図



第 5 図



第 6 図

